

まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
役場企画財政課 (☎ 611-2724)



アウルの池南側にある花壇に花の苗を植える
子どもたち (高田第2行政区自治会)

緑あふれる美しいまちづくり 地域で協力「花いっぱい運動」

町では、美しいまちづくりのため「花いっぱい運動」を実施しています。各コミュニティの老人クラブや子ども会に花の苗を配布して道路沿いや公園などに植え、地域を美しく飾って環境美化と地域の絆づくりを目指しています。

南矢幅6区子ども会では、5月13日に植栽作業を行い、花壇に黄色とオレンジ色のマリーゴールドと赤いサルビアの苗を植えました。

また、高田第2行政区自治会では5月14日に自治会、老人クラブ、子ども会が花壇に花を植えました。



美しい地域を目指し、公園の花壇に花の苗を植えました
(南矢幅6区子ども会)



佐藤代表取締役から防災マップを受け取る
高橋町長



今回寄贈された防災マップ

防災意識の向上へ 株式会社シリウス防災マップ贈呈

株式会社シリウス(佐藤幸夫代表取締役)は4月20日、「防災を学ぶ世界地図」を高橋昌造町長に進呈しました。この地図は町内の小学5年生全員に配布されるほか、県内の小学5年生にも配布されます。

地図には、世界中にあるプレート の位置や地震が発生する原因など記されているほか、地震の揺れを感じたときの対処法や備えが分かりやすくまとめられています。

佐藤代表取締役は「地図は常に見えるところに張って眺めて、自然と防災意識が身に付いてほしい」と話しました。



町内3社が城内山の清掃活動

くみあい鉄建工業株式会社、タカヨ建設株式会社、有限会社東北電気設備工事の3社が地域貢献として煙山地区にある城内山の清掃を実施。城内山の山頂付近の枝切りや山道の清掃を行い、景観保全に貢献しました。



熱く燃えた町内中学校運動会

春の運動会シーズンの先頭を切って、町内中学校の運動会が5月20日、各校で行われました。矢巾中学校の運動会では、多くの観客が見守る中、生徒たちが勝利を目指して熱い戦いを繰り広げました。



開館1周年記念「やはばーくまつり」

やはばーくでは、開館1周年を記念して「やはばーくまつり」を開催。矢巾北中学校特設合唱部の歌声で開幕し、活動スペースでは、瓶を使った小物入れの製作など多くのイベントが行われ、親子連れでにぎわいました。



高橋町長から花束を受け取る北館カヨさん

北館カヨさん百歳おめでとう！ 長寿の秘訣は山登りで鍛えた足腰

矢巾2区の北館カヨさんが4月23日に百歳を迎え、25日に高橋町長がケアビレッジとくたんの郷に伺い、祝い状と花束を手渡しました。

北館さんは旧安代町（現八幡平市）の出身で、5年前に息子の勇行さん（65）が住む矢巾町に移り住みました。長寿の秘訣を聞かれると「若い頃は、山登りが好きでそのおかげで丈夫な足腰と体になった。このことが長寿でいる秘訣ではないか」と話しました。

高橋町長は「これからも、幸せで元気に暮らしてほしい」と話しました。



感謝状と橋名板のレプリカを受け取った児童たち（左から吉田望々花さん、井上百花さん、吉田ひかりさん、天瀬優太くん）

安心安全の願いを込めて 煙山小児童が橋名板に執筆

4月18日、煙山小学校の児童4人が平成25年8月の大雨で落橋した下海老沼橋の橋名板に執筆し、橋の完成に寄与しました。その感謝を込めて、盛岡広域振興局土木部道路河川室長から感謝状と橋名板のレプリカが天瀬優太君、井上百花さん、吉田望々花さん、吉田ひかりさん一人ひとりに手渡されました。同道路河川室の水野室長は「新しい名札を付けて、災害に強い地域を支える。子どもたちが地域を大切にすることをきっかけになればうれしい」と話しました。

児童4人は「橋が落ちないように、願いを込めて書くことができてよかった」と話していました。